学校番号	３０４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校「古典探究」（数研出版）						
副教材等	「リード古文３」（啓隆社） 「九訂版 読解をたいせつにする　体系古典文法」（数研出版） 「イラストとシーンでおぼえる　Look@古典単語３３７　改訂版」（啓隆社） 「新訂総合国語便覧」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自分の力で古文・漢文の本文の読解が出来るようになることを目指します。一・二年生で覚えた文法をしっかり確認し、語彙力を身につけることを心がけましょう。それをもとに、描かれた状況をつかみ、心情を把握し、古文や漢文に親しみ味わえるよう一緒に勉強していきましょう。
・予習として必ず本文を読み、意味調べをしたうえで現代語訳をしましょう。宿題、小テストにもしっかり取り組みましょう。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などににについて理解することができた。
【思考力、判断力、表現力等】
関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めることができた。
【学びに向かう力、人間性等】
関心興味をもったことや疑問に感じたことについて，調べて発表したり議論したりすることができた。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などにについて理解している。	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めている。	・古典に興味をもち、登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。 ・古典の作品や文章を読み，その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて，調べて発表したり議論したりしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	随筆 ［教材］ ・『徒然草』 九月二十日のころ 花は盛りに	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く本文の内容を読み解き、学習の見通しをもって作者の考えを説明しようとしている。	定期考査	記述の確認及び分析（ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検（ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
	日記 ［教材］ ・『蜻蛉日記』 うつろひたる菊	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：積極的に作者の心情をとらえ、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。			
	漢文・故事 ［教材］ 「買履忘度」「漱石枕流」 「画竜点睛」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：『韓非子』が法家の書物であることを踏まえて、本文で批判されている鄭人の態度について積極的に考察している。「漱石枕流」「画竜点睛」という成語の成り立ちについて進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。			
二学期	日記 ［教材］ ・『紫式部日記』 同僚女房評	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：積極的に作者の心情をとらえ、学習の見通しをもって自分の考えを説明しようとしている。	定期考査	記述の確認及び分析（ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検（ノート、ワークシート等） 宿題テスト

	評論 ［教材］ ・『無名草子』 清少納言と紫式部	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：積極的に本文の内容を整理し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。			小テスト
	物語 ［教材］ ・『源氏物語』 車争い	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c：粘り強く引き歌の効果について考察し、今までの学習を生かして調べたことをまとめようとしている。			
	漢文・思想 ［教材］ ・孟子「性善」 ・荀子「性悪」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：孟子と荀子の思想に見られる類似点と相違点を粘り強く考察し、主体的に文章に表そうとしている。			
	近世随筆 ［教材］ ・『玉勝間』 師の説になづまざること	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 語句や文法に注意し、登場人物の行動と心情を読み取り、整理している。 c：粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。	確認テスト	記述の確認及び分析 （ワークシート等）	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
三学期	漢文 ［教材］ ・「桃花源記」	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：本文に描かれている村や村人の様子について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとしている。			

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・読むこと　…　（　１５　）時間

・話すこと／聞くこと　…　（　１５　）時間

・書くこと　…　（　７５　）時間